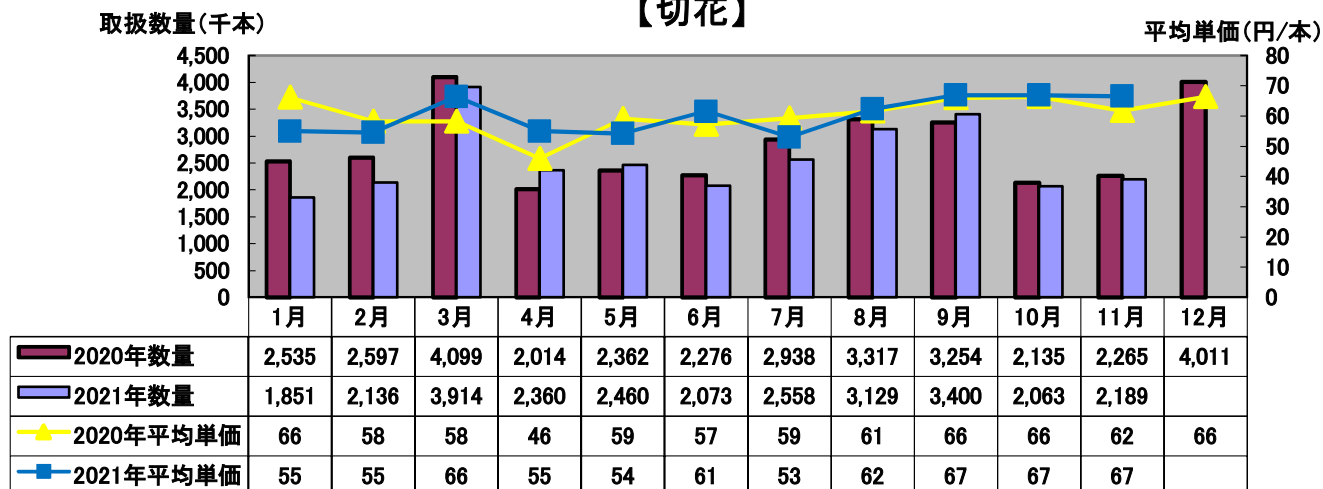


令和3年(2021年)11月 花き部 種類別市況

【切花】



...市況の概況...

11月の切花類は、入荷量は全体的にはやや増加しましたが、取扱量はやや減少しました。平均単価はやや高く推移しました。

...主要品目の市況の概況...

キクは、愛知県、群馬県が主要産地です。入荷量は前年並みで推移しました。

平均単価はやや高く推移しました。

小菊は、沖縄県が主要産地です。入荷量は前年並みで推移しました。

平均単価はやや高く推移しました。

バラは、群馬県、神奈川県、岡山県が主要産地です。順調な出荷により、入荷量はやや増加しました。

赤いバラがお祝いやブライダル用で需要が強く、平均単価は高く推移しました。

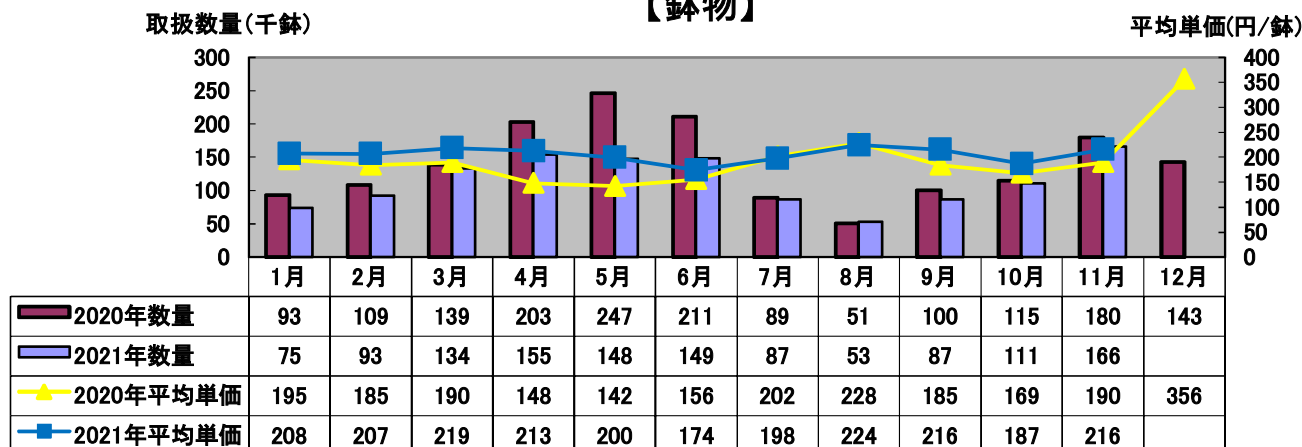
カーネーションは、千葉県、コロンビアが主要産地です。入荷量はやや増加しました。

お祝いやブライダル用の需要が強く、平均単価は高く推移しました。

鉄砲ゆりは、千葉県が主要産地です。生産量が減少し、入荷量はかなり減少しました。

平均単価はやや高く推移しました。

【鉢物】



...市況の概況...

11月の鉢物類は、入荷量はやや減少しました。

平均単価は高く推移しました。

...主要品目の市況の概況...

シクラメンは、神奈川県、愛知県が主要産地です。入荷量はやや増加しました。

平均単価は前年並みで推移しました。